

0JT指導とタイプ別コミュニケーション

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・0JT指導のために必要なコミュニケーション能力を身に付ける。 ・ケーススタディを通して指導方法の視野を広げ、後輩指導のモチベーション向上を図る。 				
向上能力	コミュニケーション、人材育成				
対象	より良い指導のあり方を学びたいと考えている0JT担当職員（主事・主任職） （※組織体制としての0JTの位置づけでなくとも、後輩指導をしている職員であれば受講いただけます。）				
研修日程	令和5年2月22日（水）			日数	1日
				時間	6:30
実施科目	科目名	時間数	科目内容	方法	
	0JT指導とタイプ別コミュニケーション	6:30	<p>①0JT指導者の心構え（講義） 指導者の役割、指導者自身のメリット、コミュニケーションを取る上での心構え、若者世代を取り巻く環境・価値観の違いなどを学ぶ。</p> <p>②ケーススタディ基本編（個人演習） 指示・指導の仕方、報連相の受け止め方、ほめ方・しかり方等をケースとして、相手のタイプに合わせたコミュニケーションを学ぶ。</p> <p>③ケーススタディ応用編（グループ討議） 指導者が悩んでいるケース等を取り上げ、効果的な対応方法を学ぶ。</p>	講 討	義 議
講師	株式会社インソース 講師				
研修所メッセージ					
<ul style="list-style-type: none"> ・指導相手に接するときの心構えや効果的なコミュニケーションについて、具体的なケースを想定しながら実践的に学習します。 ・0JT指導に課題をお持ちの方にとって、解決の一助となります。 					